

平成29年第1回定例会（6月議会）
予算及び付託議案審査関係資料

平成29年6月19日
あきた未来創造部

【予算関係】

あきた未来戦略課	あきた未来創造部の重点推進事業について	・・・	1
高等教育支援室	専門学校奨学金貸与事業について（新規）	・・・	2
	公立大学法人施設設備等整備事業について	・・・	3
移住・定住促進課	移住総合推進事業について	・・・	4
	秋田を支える人材確保支援事業について	・・・	5
次世代・女性活躍支援課			
	出会い・結婚応援事業について（新規）	・・・	7
	オール秋田で働くパパ・ママ応援事業について（新規）	・・・	8
	あきた女性の活躍推進事業について	・・・	10
	子どもの居場所づくり促進事業について	・・・	12
	地域で支える子育て応援事業について（新規）	・・・	13
	若者による地域づくりミーティング開催事業について（新規）	・・・	14
	秋田県児童会館管理運営費に係る債務負担行為の設定について	・・・	15
地域の元気創造課	県・市町村「地域づくり」協働プロジェクト事業について（新規）	・・・	16
	あきた未来づくり交付金事業（男鹿市分）について	・・・	17
	地域コミュニティ元気創出事業（新規）について	・・・	18
活力ある集落づくり支援室			
	お互いさまスーパー拡大展開事業について（新規）	・・・	19

あきた未来創造部の重点推進事業について

「あきた未来創造部」：「あきた未来総合戦略」に掲げる移住・定住対策や少子化対策を強力に推進し、人口減少克服に集中的に取り組む

あきた未来総合戦略の基本目標と目標数値

当初予算 10,921,534千円

総合戦略に基づき
継続して実施すべき事業

6月補正予算 494,043千円

総合戦略により実施する施策の中で、人口100万人を割り込んだこの時期に、特に「女性や若者の秋田定着・回帰」をめざした新たな事業を重点的・集中的に実施

基本目標2 移住・定住対策

Aターン就職者数(人)		
H28 目標	H28 実績	H29 目標
1,550	952	1,700

本県への移住者数(人)		
H28 目標	H28 実績	H29 目標
100	293	140

首都圏等からの移住の促進

- ・「くらし×しごと」パッケージによる移住促進事業
仕事と地域の暮らし情報をパッケージ化したプランの提案・PR
- ・先輩移住者アキタライフ発信事業
先輩移住者の視点を生かした現地交流会等の開催
- ・移住体験・交流推進事業
移住と起業を支援するプログラムや子育て環境体験の実施

若者の県内定着の促進

- ・県内就職者奨学金返還助成事業
県内就職者への奨学金返還額の一部助成
- ・若者向け定住・定着「ご縁」システム整備・運営事業
スマホアプリによる県内就職希望者等の支援
- ・学生向けインターンシップ推進事業
県外大学生等のインターンシップの仲介
- ・秋田で就職応援団(Aターン)事業
Aターンプラザにおける就職相談対応等

- ・新「秋田ファンづくり」移住推進事業
移住を明確には意識していない潜在層を対象に、秋田の暮らし等の魅力を発信
- ・新新たな視点での空き家情報発信による移住推進事業
「用途」や「趣」等に着目した個性的な空き家情報を提供するためのウェブサイトを構築する民間事業者等に助成
- ・新移住・定住対策協働プロモーション事業(県・市町村「地域づくり」協働プロジェクト事業)
市町村との協働による関西圏をターゲットにした将来的な移住につなげていくためのイベントの開催

- ・新首都圏新卒者向け県内就職促進事業
東京に相談員を配置し、本県出身学生へ就職支援情報等を提供するほか、県内就職希望学生に対し、継続的な相談対応を実施
- ・新高校生県内就職率UP事業
高校1年生を対象に職場見学会や経営者講話を実施、高校2年生を対象に企業説明会を実施
- ・新Aターン求人発信力向上事業
求人情報発信力、採用力強化のためのセミナーの実施、大手転職サイトへの求人情報の掲載
- ・新専門学校奨学金貸与事業
県育英会の月額奨学金制度に、専門学校生向けの奨学金貸付枠を創設

基本目標3 少子化対策

婚姻数(件)		
H28 目標	H28 実績	H29 目標
4,020	3,510	4,020

合計特殊出生率		
H28 目標	H28 実績	H29 目標
1.42	1.39	1.45

官民一体となった脱少子化県民運動

- ・官民協働による「脱少子化あきた」総合推進対策事業
少子化克服への取組支援や結婚・子育てに関する意識醸成等
- ・子育てしやすい職場づくり推進事業
両立支援の取組企業の拡大や新しい働き方の普及

結婚・妊娠・出産・子育ての総合的支援

- ・出会い・結婚支援事業
あきた結婚支援センターのマッチングシステム機能強化
- ・すこやか子育て支援事業
保育料に対する助成
- ・多子世帯向け奨学金貸与事業
子ども3人以上の多子世帯の大学生等への無利子奨学金貸与
- ・子ども・子育て支援人材育成事業
子ども・子育て支援に携わる人材の確保と資質の向上
- ・子どもの居場所づくり促進事業
放課後児童クラブの運営費等の助成

- ・新オール秋田で働くパパ・ママ応援事業
育児休業制度の普及等子育てしやすい環境づくりを促進するための中小企業向け助成制度の創設や「オール秋田で働くパパ・ママ応援イベント」の開催

- ・新出会い・結婚応援事業
県民の結婚に対する前向きな意識醸成を図るための多様な媒体による広報や、あきた結婚支援センターの情報発信の強化
- ・新地域で支える子育て応援事業
市町村が創意工夫し、地域の実情に応じて行う子育て支援の取組に対する助成
- ・子どもの居場所づくり促進事業
放課後児童クラブの整備費に対する助成
- ・新(再掲)専門学校奨学金貸与事業
- ・(参考)保育料助成(すこやか子育て支援事業)の平成30年度からの拡充に向けて、市町村との協議を開始

基本目標4 新たな地域社会の形成

住んでいる地域が住みやすいと思っている人の割合(%)		
H28 目標	H28 実績	H29 目標
65.0	77.6	70.0

社会活動・地域活動に参加した人の割合(%)		
H28 目標	H28 実績	H29 目標
56.0	44.1	60.0

女性・若者の活躍支援

- ・あきた女性の活躍推進事業
働く女性の交流会等の実施
- ・子ども・若者育成支援推進事業
あきた若者塾の開催や地域と若者の交流会の開催

地域コミュニティの再構築

- ・あきた未来づくり交付金事業
未来づくり協働プログラムの推進
- ・元気ムラづくり総合推進事業
連携・交流の場づくりやGBビジネス拡大への支援

安全・安心な暮らしを守る環境づくり

- ・秋田版「生涯活躍のまち」推進事業
CCRC導入に向けた普及啓発

- ・新中小企業女性登用・職域拡大支援事業
女性従業員の登用・職域拡大等のための資格取得や働きやすい職場づくりに取り組む中小企業への支援
- ・新若者による地域づくりミーティング開催事業
各地域振興局が地域の元気創造や活性化のテーマを設定し、若者が地域の課題やその対応策などを話し合うミーティングを開催

- ・新持続可能な地域づくり推進事業(県・市町村「地域づくり」協働プロジェクト事業)
市町村との協働により、地域コミュニティの維持・活性化を図るため、地域課題の解決に向けた計画(素案)を作成
- ・新地域コミュニティ元気創出事業
多様な主体の取組を通じて地域コミュニティの元気を創出するため、地域活力発見フェスタや地域づくりネットワーク会議を開催
- ・新お互いさまスーパー拡大展開事業
地域住民が運営する「お互いさまスーパー」の機能強化及び他地域への展開に向けた調査

第2期プランの取組
高等教育の充実と地域貢献の促進

・秋田県立大学・国際教養大学運営費への支援等
大学等の円滑な運営を図るための交付金の交付など

県内定着を
後押し

・秋田県立大学・国際教養大学施設設備等整備事業
教育環境向上のため、施設整備に要する経費を助成

専門学校奨学金貸与事業について（新規）

高等教育支援室

1 事業の目的

専修学校専門課程（専門学校生）を対象とした新たな月額奨学金制度を創設することにより、教育機会の保障を充実させるとともに、奨学金返還助成制度と併せて、若者の県内定着の促進を図る。

2 事業内容

（公財）秋田県育英会の月額奨学金制度に、専門学校生を対象とした貸与枠を創設するため、貸付原資等の助成を行う。

【制度概要】

- 貸与金額：50,000円／月額
- 貸与人員：40人
- 貸与期間：平成29年4月～卒業まで
- 貸与条件：無利子
- 募集時期：8月
- 応募資格：① 秋田県出身者であること
② 平成29年4月に専門学校に入学した者であること
③ 勉学意欲がありながら学資の支弁が困難と認められること 等

3 予算額

25,620千円（⊖25,620千円）

負担金補助及び交付金	25,466千円
・奨学金原資	24,000千円
・事務費等	1,466千円
(システム構築費、募集要項作成費 等)	
需用費等	154千円
(PRチラシ作成費 等)	

公立大学法人施設設備等整備事業について

高等教育支援室

1 事業の目的

公立大学法人の老朽化した施設設備及び研究機器の更新に要する経費を助成し、教育研究環境の維持向上を図る。

2 秋田県立大学

(1) 整備内容

項目	設置年度	予算額 (千円)	内容
温室環境制御システム (秋田キャンパス)	H12	63,452	温室内における空調及び日射量等を制御する機器を更新
熱源ポンプ (秋田キャンパス)	H11	20,292	施設内における空調のための熱源を搬送する設備を更新
イメージアナライザー (秋田キャンパス)	H11	15,914	遺伝子量等を画像解析により測定する機器を更新
NC加工機 (本荘キャンパス)	H11	40,220	切削等の加工を数値制御により行う機器を更新
計		139,878	

(2) 補助率 10/10

(3) 予算額 139,878千円 (⊖139,878千円) [補助金]

なお、当初予算額は135,402千円を計上しており、補正後の予算額は275,280千円となる。

3 国際教養大学

(1) 整備内容

項目	設置年度	予算額 (千円)	内容
受変電設備	H2	32,132	高圧の電気を管理棟の使用に見合う電圧に変える設備を更新

(2) 補助率 10/10

(3) 予算額 32,132千円 (⊖32,132千円) [補助金]

なお、当初予算額は67,442千円を計上しており、補正後の予算額は99,574千円となる。

秋田を支える人材確保支援事業について

移住・定住促進課

1 事業の目的

首都圏に在住する本県出身学生等に対し、県内就職に向けた情報提供の強化や相談体制を整備するほか、高校生を対象にした職場見学会や経営者による講話など、地元企業や仕事に対する理解を深めるための事業を行うことにより、秋田を支える人材を確保する。

2 事業内容

(1) 首都圏新卒者向け県内就職促進事業（新規）

① 県内就職相談体制整備事業

- ・東京事務所に相談員2名を配置し、首都圏大学の訪問により、本県出身学生に就職支援情報等を提供するほか、県内就職希望学生に対し、継続的な相談対応を行う。

② 秋田県就活総合支援事業

- ・就活総合情報誌の作成や県就活情報サイト（KocchAke!）等の機能拡充を行い、より詳細な県内の企業情報などを本県出身学生等に提供する。

(2) 高校生県内就職率UP事業（新規）

- ・高校1年生を対象に職場見学会や経営者講話を開催する。
- ・高校2年生を対象とした企業説明会を各地域で開催する。

(3) Aターン求人発信力向上事業（新規）

- ・県内企業を対象に、求人情報発信力、採用力強化のためのセミナーを開催する。
- ・民間大手転職サイトの求人掲載ページ内に秋田県の特別枠を作成し、求人情報を掲載する。（100件程度）

3 予算額

33,955千円

(◎2,077千円、⊕24,453千円、⊙18千円、⊖7,407千円)

◎：地方創生推進交付金、⊕：地域活性化対策基金

(1) 首都圏新卒者向け県内就職促進事業

20,056千円

非常勤職員人件費	5,446千円
需用費等	1,262千円
役務費	1,352千円
委託料	11,996千円

(2) 高校生県内就職率UP事業		7, 133千円
[報償費等	746千円	
[使用料及び賃借料	6, 387千円	
(3) Aターン求人発信力向上事業		6, 766千円
[需用費等	104千円	
[委託料	6, 662千円	

出合い・結婚応援事業について（新規）

次世代・女性活躍支援課

1 事業の目的

県民の結婚に対する前向きな意識醸成を図るため、多様な媒体により積極的に広報するとともに、県民に親しまれるあきた結婚支援センターを自指すため、ホームページ等による情報発信機能を強化する。

2 事業内容

(1) 動画等によるPR

結婚への機運を高めるため、結婚・家族の素晴らしさや秋田での生活の豊かさなどを題材とした動画や音楽、キャッチコピー等を一体的に制作し、ユーチューブ等で発信する。

(2) ウェブ媒体を活用した情報発信

センターの認知度やイメージの向上を図るため、センターホームページをリニューアルするとともに、イベント情報やセンターの役割などを紹介するフェイスブックページを作成するなど、情報発信機能を強化する。

3 予算額

6,371千円（ \ominus 6,371千円）

委託料	6,308千円
動画等の作成	3,780千円
ホームページリニューアル等	2,528千円
事務費	63千円

オール秋田で働くパパ・ママ応援事業について（新規）

次世代・女性活躍支援課

1 事業の目的

子育てをしやすい環境づくりを加速するため、企業における仕事と子育ての両立支援の取組を更に促進するとともに、働くパパ・ママの子育てを全県的に応援する機運の醸成を図る。

2 事業内容

(1) 子育てを応援する企業への助成等

- ・補助対象者 国に「一般事業主行動計画」の届出をしている県内中小企業
- ・補助要件 男性・女性従業員の育児休業の取得が基準値以上あることや、時間外労働時間の実績が基準値内であることなど、「くるみん」認定基準を満たす取組実績が複数あること
- ・補助額 200千円（定額）
- ・補助件数 10件

【参考】「くるみん」とは

次世代育成支援対策推進法に基づき、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定を受けた企業に付与されるマークの愛称

(2) 「オール秋田で働くパパ・ママ応援イベント」の開催

- ・開催時期 平成29年10月（予定）
- ・開催場所 秋田市内
- ・開催内容 (ア) 基調講演、県内イクボス宣言企業等によるパネルトーク
(イ) 県内企業や県庁の取組事例紹介
(ウ) 知事や県内各業界団体の会長等によるイクボス共同宣言

【参考】「イクボス」とは

職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランスを考え、部下等のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績を上げつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）

3 予算額

5,157千円 (⊖5,157千円)

(1) 子育てを応援する企業への助成等		2,208千円
需用費等	208千円	
負担金補助及び交付金	2,000千円	
(2) 「オール秋田で働くパパ・ママ応援イベント」の開催		2,949千円
委託料	2,949千円	

あきた女性の活躍推進事業について

次世代・女性活躍支援課

1 事業の目的

職場における女性の活躍を推進するため、企業等における女性従業員の登用・職域拡大や働きやすい職場づくりに資する取組のほか、市町村が地域の実情に応じて行う女性の活躍推進に係る取組を支援する。

2 事業内容

(1) 中小企業女性登用・職域拡大支援事業（新規）

女性従業員の資格取得や働きやすい職場づくりに取り組む中小企業に対して助成する。

- ・補助対象者 国に「一般事業主行動計画」の届出をしている県内中小企業
- ・補助対象経費 (ア) 女性従業員の職域拡大等に資する国家資格、民間資格などの取得に要する受験（受講）料、教材費等
(イ) 女性従業員の働きやすい職場づくりのための研修会の開催経費等
- ・補助率等 1/2（限度額150千円）
- ・補助件数 (ア) 30件、(イ) 10件

(2) 地域女性活躍推進事業

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律により市町村が定める市町村推進計画に基づく女性の活躍推進に資する取組に要する経費等として、内閣府の地域女性活躍推進交付金に採択された市町村事業に対し、助成する。

- ・補助率 8/10又は1/2
- ・補助対象事業
 - 〈秋田市〉 補助金額 1,308千円（事業費総額2,654千円）
取組内容 女性の活躍推進に関するシンポジウムや研修の開催
 - 〈湯沢市〉 補助金額 1,253千円（事業費総額1,993千円）
取組内容 働く女性向け能力向上セミナーや女性活躍推進フォーラムの開催等
 - 〈仙北市〉 補助金額 406千円（事業費総額 508千円）
取組内容 業種別関係者との座談会の開催等

3 予算額

9,017千円 (国2,967千円、 \ominus 6,050千円)

(1) 中小企業女性登用・職域拡大支援事業		6,050千円
[需用費	50千円	(\ominus 6,050千円)
[負担金補助及び交付金	6,000千円	

(2) 地域女性活躍推進事業		2,967千円
		(国2,967千円)

国：地域女性活躍推進交付金

【参考】地域女性活躍推進交付金（内閣府）の概要

○補助先 都道府県

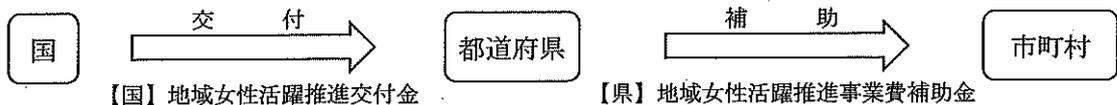
○実施主体 都道府県及び市町村

○補助率 ・国の平成28年度補正予算枠分 8/10
 ・国の平成29年度当初予算枠分 1/2

○上限額 ・都道府県事業 (H28) 1,600万円、(H29) 1,000万円
 ・政令指定都市以外の市町村事業 (H28) 400万円、(H29) 250万円

○交付金の交付申請・決定等の流れ

市町村事業については、県がとりまとめ一括して国に交付申請し、交付決定を受けたときは、その額を対象市町村へ県補助金として補助する仕組み。



子どもの居場所づくり促進事業について

次世代・女性活躍支援課

1. 事業の目的

保護者が日中家庭にいない児童の健全育成と、保護者の子育てと仕事の両立支援のため、放課後児童クラブの整備費に対し助成する。

2. 事業内容

放課後児童クラブの改築に係る整備費を助成する。

- ・補助対象者 由利本荘市
- ・設置者 社会福祉法人石脇福社会
- ・補助率 国2/9（直接補助）、県2/9、市町村2/9、設置者1/3
※市町村が、社会福祉法人等が行う施設整備に対して補助する場合
- ・補助額 5,912千円

3. 予算額

5,912千円（⊖5,912千円）

【参考】子ども・子育て支援整備交付金（内閣府）の概要

○補助先 市町村（国が直接補助）

○実施主体 市町村

○補助率 ・市町村が整備を行う場合 【国1/3 県1/3 市町村1/3】

・市町村が社会福祉法人等が行う整備に対して補助を行う場合

【国2/9 県2/9 市町村2/9 設置者1/3】等

地域で支える子育て応援事業について（新規）

次世代・女性活躍支援課

1 事業の目的

子育て環境の充実を図るため、市町村が創意工夫し、地域の実情に応じ主体的に取り組む子育て支援事業に対し助成する。

2 事業内容

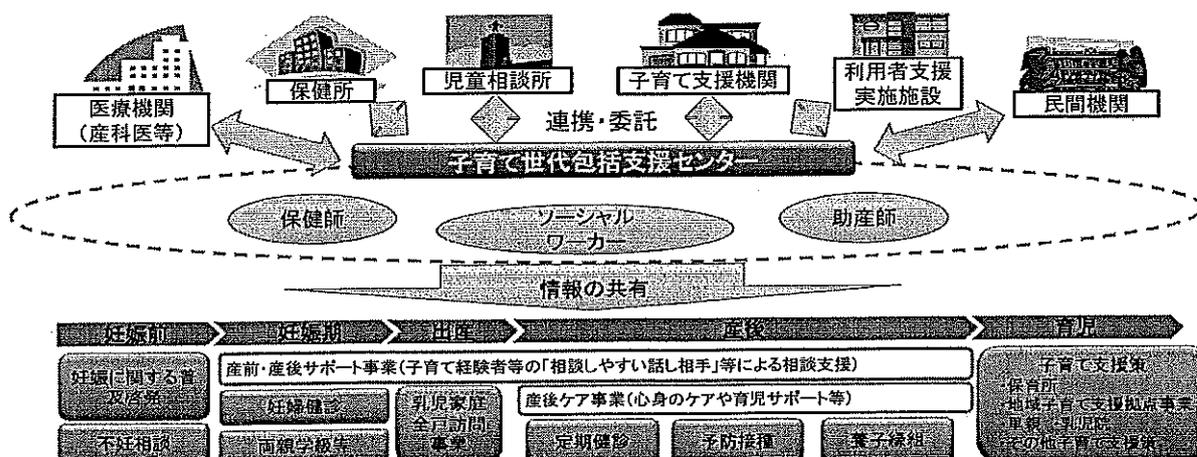
市町村が子ども・子育て支援事業計画により実施する「地域子ども・子育て支援事業」のうち、国の「子ども・子育て支援交付金」の対象とならない事業に対し助成する。

- ・補助対象者 市町村
- ・補助率 1/2
- ・事業例

事業名	国交付金事業との相違点	(参考：国交付金事業)
秋田版子育て世代包括支援センター事業（※1）	相談及びコーディネート等の経験を有し子育て支援員研修を修了した者を1名以上配置	保健師等を1名以上配置
秋田版地域子育て支援拠点事業（※2）	週2日以上、かつ1日3時間以上開設	週3日以上、かつ1日5時間以上開設

※1 子育て世代包括支援センター事業

母子保健や育児に関する様々な悩みに対応するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援体制を構築する。



※2 地域子育て支援拠点事業

乳幼児とその保護者が相互交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を実施する。

3 予算額

1,2,622千円 (⊖1,2,622千円)

若者による地域づくりミーティング開催事業について（新規）

次世代・女性活躍支援課

1 事業の目的

若者が自分たちの暮らす地域の課題や魅力などについて話し合いながら、若者目線から地域づくりを考えるミーティングを開催し、若者自らによる地域の元気創出や活性化に向けた取組を推進する。

2 事業内容

各地域振興局において、地域の元気創出や活性化についてのテーマを設定し、若者が課題やその対応策などについて話し合い、その結果を地域振興局長に対し提言する。

- ・対 象 高校生、大学生、若手社会人
- ・実施時期 7～12月
- ・人 数 各地域振興局当たり8人程度
- ・開催回数 4回程度

3 予算額

2,959千円 (⊖2,959千円)

報償費	1,120千円
旅費	1,029千円
需用費等	240千円
使用料及び賃借料	570千円

秋田県児童会館管理運営費に係る債務負担行為の設定について

次世代・女性活躍支援課

1 債務負担行為を設定する施設及び期間

①施設名称 秋田県児童会館

②指定管理期間 平成30年4月1日から平成35年3月31日まで（5年間）

2 指定管理者に行わせる業務

①使用の許可、使用の許可の取消し並びに使用の制限及び停止に関する業務

②施設及び設備の維持管理に関する業務

③児童の健全な遊びの提供に関する業務

④自然と文化に関する教育活動に関する業務

⑤前各号に掲げるもののほか、会館の管理に関し知事が必要と認める業務

3 指定管理者の選定方法

指定管理者を公募し、選定委員会で候補者を選定した上で、議会の議決を経て、指定管理者を指定する。

4 指定管理者の指定に係るスケジュール（予定）

平成29年 6月 6月議会で債務負担行為額の設定

平成29年 7月 指定管理者（候補者）の公募

平成29年 9月 指定管理者（候補者）の選定委員会開催

平成29年12月 12月議会で指定管理者の指定

平成30年 2月 2月議会で予算案（平成30年度～平成34年度管理運営費）
審査、協定締結

平成30年 4月～ 指定管理の実施

5 債務負担行為額（限度額）

秋田県児童会館の管理運営に要する経費

平成30年度～平成34年度

294,174千円

県・市町村「地域づくり」協働プロジェクト事業について（新規）

地域の元気創造課

1 移住・定住対策協働プロモーション事業

(1) 事業の目的

関西圏をターゲットに、秋田の魅力を発信するイベントを開催し、将来の移住につなげることにより、外部からの新たな刺激を活かしながら地域の活性化を図る。

(2) 事業内容

大阪等で「秋田の食と観光と暮らし」をテーマとしたイベントを市町村と協働で開催する。

- ・自然景観、観光と食、雪国の暮らしなど秋田の魅力を紹介した動画によるPR
- ・「移住・食・観光」を総合的にPRするフェアの開催（市町村との共催）

(3) 予算額

9,893千円（ \ominus 9,893千円）

旅費	602千円
需用費等	45千円
委託料	9,246千円

2 持続可能な地域づくり推進事業

(1) 事業の目的

地域コミュニティの維持・活性化を図るため、地域課題の解決に向けた検討を行い、人口減少を念頭においた社会システムの構築を進める。

(2) 事業内容

県と市町村の協働により、地域コミュニティの維持や地域活性化等に関する状況を調査し、その課題解決に向けた市町村毎の計画（素案）を作成する。

- ・人口減少に伴い想定される地域課題の調査
- ・公共サービスを補完するNPO等の多様な主体による取組の検討
- ・交通弱者支援など地域コミュニティの維持、地域活性化等に関する支援策の検討

平成29年度：市町村毎の地域づくり計画（素案）の作成
平成30年度：広域的な視点による地域づくり計画の作成（支援策の検討を含む）

(3) 予算額

2,636千円（ \ominus 2,636千円）

報償費	1,000千円
旅費	470千円
需用費等	1,065千円
使用料	101千円

あきた未来づくり交付金事業（男鹿市分）について

地域の元気創造課

1 事業の目的

秋田県市町村未来づくり協働プログラムに基づく「男鹿の恵みを活かす観光振興プロジェクト」を実施し、市内周遊観光と特産品販売の拠点となる複合観光施設を整備するとともに、男鹿ブランドの磨き上げや観光客の受入態勢の整備に取り組み、交流人口の拡大と地域活性化を図る。

2 事業内容

男鹿駅付近に市内周遊観光の拠点となる複合観光施設を整備し、男鹿ならではの新鮮な海の幸をはじめとする地場農水産物等を活用した特産品の販売や飲食の提供を行うとともに、観光地のマネジメントを一本化する「男鹿版DMO」の設立や、観光案内機能を強化し、男鹿市全体の観光振興を図る。

3 予算額

190,000千円 (⊕190,000千円)

(参考) 市事業の概要

(単位：千円)

事業内容	事業費	うち未来づくり交付金	
		28年度	29年度
総事業費	967,602	10,000	190,000
複合観光施設の整備	930,689	10,000	190,000
実施設計（本体、外構）	22,032	10,000	0
複合観光施設本体工事	527,000	0	190,000
複合観光施設外構工事、用地造成など	381,657	0	0
男鹿ブランド力の強化	36,913	0	0
新商品の開発・PRなど	21,154	0	0
男鹿ブランドの統一ロゴの作成、「男鹿版DMO」の設立など	15,759	0	0

4 今後のスケジュール

工事期間 平成29年8月～平成30年3月
 オープン（予定） 平成30年6月

地域コミュニティ元気創出事業について（新規）

地域の元気創造課

1 事業目的

人口減少や高齢化の進行により、コミュニティの活力が低下し、住民とNPOなど多様な主体が連携して課題解決に取り組む「協働」の重要性が増す中、地域コミュニティの元気を創出するため、県民の「地域協働」への関心を高めるとともに、地域づくり活動への参加促進を図る。

2 事業内容

(1) 地域活力発見フェスタの開催

地域課題の解決に取り組む多様な主体の活動を幅広く紹介する展示会を県北、中央、県南の3カ所で開催し、県民の社会貢献活動への理解を深めてもらい、地域づくり活動に取り組む人材の裾野を拡大する。

- ・NPO、ボランティア、社会貢献に取り組む企業などの展示ブースの設置
- ・コミュニティビジネスの情報発信

(2) 地域づくりネットワーク会議の開催

NPOや社会貢献に取り組む企業を対象とした情報交換会を県北、中央、県南の3カ所で開催し、課題解決の手法や資源の共有を進めるとともに、多様な主体による地域づくり活動の活発化とネットワークの拡大を図る。

- ・有識者による講演や参加者による事例紹介
- ・NPO等の運営相談

3 予算額

2,613千円	(⊖ 2,613千円)
委託料	2,488千円
旅費	113千円
使用料	12千円

お互いさまスーパー拡大展開事業について（新規）

活力ある集落づくり支援室

1 事業の目的

地域コミュニティの維持・活性化を図るため、秋田版小さな拠点として、地域住民が運営する「お互いさまスーパー」の機能強化や新規設置に向けた取組を推進する。

2 事業内容

(1) お互いさまスーパーに係る調査分析及びガイドブックの作成

- ・既設お互いさまスーパー（県内3カ所）の調査分析による機能強化
- ・新規設置に向けた機能及び運営手法の調査分析
- ・調査分析結果を踏まえたガイドブックの作成

(2) お互いさまスーパーの新規設置に向けた支援

- ・お互いさまスーパーの新規設置に向けた地域住民の合意形成
- ・お互いさまスーパーの周知や意識醸成のための地域住民や行政関係者などを対象とした説明会の開催等

3 予算額 3, 519千円 (⊖3, 519千円)

報償費	270千円
旅費	362千円
需用費等	104千円
委託料	2,783千円